

令和 7 年 2 月 27 日
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
代表取締役社長 野崎 秀則

第 4 回 中部 DX 大賞 敢闘賞を受賞

株式会社オリエンタルコンサルタンツ(代表取締役社長：野崎秀則)は、「令和 5 年度 三重河川 DX 検討業務」で検討した「3D 河川管内図とワンコイン浸水センサの活用の取り組み」について、国土交通省が主催する「第 4 回 中部 DX 大賞 敢闘賞」を受賞し、令和 7 年 2 月 27 日にその授与式が行われました。

中部 DX 大賞は、中部地方整備局が、民間・行政といった分けに縛られることなく、DX を活用した優れた取り組みを表彰し、広く紹介することで技術開発の促進や更なる DX の普及を加速させることを目的に創設されたものです。

【受賞案件の概要：「3D 河川管内図とワンコイン浸水センサの活用の取り組み」】

近年の気候変動による水害が全国で発生している中、河川管理者の災害対応の効率化・高度化が求められています。そこで、三重県に位置する一級河川雲出川において、ワンコイン浸水センサによる浸水範囲のリアルタイムでの把握、またこの浸水範囲の情報を基にした現道交通の通行可否の把握など、河川管理者が担う災害対応の効率化に資するシステムを構築しました。これにより、昼夜を問わずにリアルタイムで浸水情報が把握できるようになったことで、災害対策車両の移動時間のロス削減や、現地に向かう職員などの安全が確保可能となりました。



左：佐藤 寿延 国土交通省 中部地方整備局長
中：大藤 愛子 中部支社 河川砂防港湾部 技術主査
右：松居 健 国土交通省 中部地方整備局 技術開発調整官

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL: <https://www.oriconsul.com/>
統括本部 伊藤・日原・丸山・門司